

3年生からのレスリング



2003年 古川 典央

2003年、私は体育会のレスリング部に所属し、しかも主将という立場にあった。高校生の頃は帰宅部だった私がなぜこのようなことになったのだろうか。振り返ってみると、その原因は大学2年生の時にあるようだ。

大学2年生の春(3月)、当時の私はまだレスリング部にも所属していなかったし、まさかレスリングをすることになるとも思っていなかった。ただ、格闘技に興味があったので、体育の授業の選択のときに希望種目の欄をすべて格闘技で埋めてしまった。そして、幸か不幸か大学2年生後期の体育の授業はレスリングになってしまったのだった。

レスリングになったと知ったとき、私は正直、「えらい種目になった」と思った。レスリングといえば、むさ苦しい男が、隠しているのか、いないのかよくわからない水着のようなものを着て戦うというイメージがあったからだ。しかもレスリングは確か第15希望だったはずだ。なぜレスリングになったのかと思ったが、あとで聞いた話によると、レスリングは希望者が少なく、授業の人数を集めるために、それが第10番希望だの第20番希望だの関係なく希望の欄に書いた時点で、レスリングに決まるとのことだった。

10月になりレスリングの授業が始まった。内心どんな授業だろうかという不安もあった。ところが、この授業、受けてみると意外と面白かった。レスリングがどういった競技かを紹介することを主にしながらも、

間にプロレスの技やサンボや柔術といった他の格闘技のことも挟みながら教えるという授業だったので、レスリングのことがまだよくわかっていない私でも楽しめ、興味を持つことができた。そして、何を思ったのか、レスリング部の練習を見学しに行くという暴挙を犯してしまったのだ。こうなると、後はもう入部への坂道を転げ落ちていくのだった。

レスリング部は部員数も少なく、そこにいる人たちも少し変わった人たちだった。特に同じ学年のOG君はあまり喋らないが、口を開いたときには不明瞭な発音で聞きなれない単語を使うことが多かった。そんな彼は戦うアニメおたくだそうだ。その他の人たちもどこか世間の人たちとは違っていた。しかし、少し変わっていたところが、私には親しみやすかったのかも知れず、部員数が少なかったことで打ち解けやすかったのかもしれない。また3月の合宿に参加し、何とか乗り越えられたことが大きかったのかもしれない。それともただE先輩に強く勧誘され、断れなかっただけなのだろうか……。とにかく、こうして私はレスリング部に入部したのだった。

振り返ってみると、ちょっとしたことがきっかけでレスリングをすることになった。しかし、そのちょっとしたことのおかげでたくさんの思い出ができたし、今の自分があると思う。私は途中から入部したので、大学での4年間丸々レスリングをしていたわけではないが、それでも多くの思い出ができた。悔しい思いもしたし、初めて勝った

試合やリーグ戦のことは今でも忘れない。アルキメデス大会では入賞し、メダルも貰えた。

このアルキメデス大会は私にとってはとても励みになる大会だった。大学のしかも途中からレスリングを始めた私でも頑張れば、入賞しメダルを貰うことができる。4年生の時、このアルキメデス大会では1回戦で負けてしまった。しかし、敗者復活戦で勝ち進み、決勝戦までいった。決勝戦の相手は1回戦で負けた相手だった。ここで勝てば、なんておいしいんだと思ったが、やはり世の中それほど甘くなく負けてしまった。優勝はできなかったが、入賞しメダルを貰うことができた。いい思い出だ。

最後に、アルキメデス大会のような大学からレスリングを始めた人のための大会はこれからも続いて行ってほしい。そして、大学からでもレスリングを始める人がもっと増え、いい思い出や経験をする人が増えればうれしく思う。

「2003年の陣容」

顧問 伴 義孝
 総監督 横山博行
 監督 安田忠典
 コーチ 相田哲夫・小寺斉人・谷山亮介
 山本茂廣
 主 将 古川典央
 副 将 小河暢一
 主 務 山岡宏太郎
 副 務 竹中奈々・平松志保
 学 連 -
 4 年生 小河暢一・古川典央
 3 年生 竹山直輝
 2 年生 蔵野友浩・竹中奈々・平松志保
 宮城壮司・山岡宏太郎・山岡嘉仁
 1 年生 漆原功二・大野裕亮・奥野大輔



少人数であったが東亜大学遠征を敢行した。

「2003年の試合結果」

JOC杯 全日本ジュニア選手権大会
 F50キロ級 第3位 漆原功二
 大阪府民体育大会
 55キロ級 優勝 漆原功二
 60キロ級 第3位 浅井隆宏 (OB)
 60キロ級 第3位 蔵野友浩
 66キロ級 第2位 相田哲男 (OB)
 66キロ級 第3位 宮城壮司
 74キロ級 第3位 山岡宏太郎
 84キロ級 第3位 谷山亮介 (OB)
 96キロ級 第2位 小河暢一
 西日本春季リーグ戦
 2部6位 (2勝2敗)
 大阪府国体最終予選
 55キロ級 第2位 比与森正志 (OB)
 55キロ級 第3位 漆原功二
 74キロ級 優勝 山岡宏太郎
 96キロ級 第3位 小河暢一
 アルキメデス・レスリング選手権大会
 60キロ級 第2位 古川典央
 84キロ級 優勝 山岡嘉仁
 96キロ級 優勝 小河暢一
 西日本秋季リーグ戦
 2部7位 (6敗)